



日本共産党 東京都議会議員

かち佳代子

可
知

か
よ
こ

事務所ニュース
5月19日号

発行

かち佳代子 事務所

〒144-0051

大田区西蒲田6-34-7

Tel 03-3736-1494

Fax 03-3735-4522

Eメール yiu63570@nifty.com

ホームページ [かち佳代子](#) 検索

住民の思

いとどけ

かち都議、区議団と

ともに京急電鉄と交渉



京急線の高架化はほぼ完成しましたが、それに伴って、ダイヤの改正が行われ、利用者から「平和島駅に急行電車が止まらなくなって（午前10時～午後4時台）不便になった」「空港線の待ち時間が長くなった」などの苦情と改善を望む声がかだされていきます。また、「ホームに可動式ホーム柵を設置してほしい」などの安全対策を要望する声も出されています。

そこで、かち佳代子都議と共産党大田区議団は、地域のみなさんの声を届け改善させるため、去る2月14日京浜急行電鉄との交渉にのぞみまし

た。

京急電鉄は「ダイヤの改正で不便をおかけしています。複雑なダイヤ編成なのですぐには変えられない。その声は担当者に伝える」「ホーム柵は予算との関係がある」などと答えています。

いつでも 住民と共に

かち佳代子都議は、これまで、平和島駅の構内にトイレとエレベーター設置を実現するため団地での署名行動に取り組み、穴守いなり駅のエレベーター設置やバリアフリー

化など京急電鉄との交渉に繰り返しのぞみ、実現させてきました。かち佳代子都議は、「羽田空港利用者は時間短縮で便利になりましたが、地元の人が不便になるのは困ります。地域住民の方々の思いが実現できるまでみんなで運動しましょう」と語りました。

かち都議の駅頭宣伝

ビラまきなど応援お願い致します

5月20日（月）午前 7:30～8:30

京急蒲田駅

5月21日（火）午前 7:30～8:30

石川台駅

5月22日（水）午前 7:30～8:30

平和島駅

5月23日（木）午前 7:30～8:30

矢口渡駅

5月24日（金）午前 7:30～8:30

雑色駅

東大和市河川敷で高線量 党都議団、詳細調査と除染などに要請

東京都東大和市内の空堀川河川敷で、空間放射線量を測定した結果、最高毎時0・33マイクロシーベルトを検出したと、5月9日共産党都議団が記者会見で発表しました（写真）。会見でかち佳代子都議は「原発事故から2年たっても、多摩地域の河川敷で高い値が出た。他の同じような場所でも高い値が出る可能性がある」と指摘しました。

（5月10日付しんぶん赤旗記事より）

京急電鉄（手前側）との交渉に臨む、（向こう側）左から、佐藤、藤原区議、かち都議、清水区議 2月14日、京急本社



応援メッセージ

いのちこそ最優先の都政を

日本共産党大田区後援会会長 色部 祐さん(社会保険労務士)



かち佳代子さん

とともに

月にすると4万円しかない国民年金生活のお年寄り、持病の糖尿病の治療費が払えないので医者にかかれなかったが、いよいよ具合悪くなつて来院、医療費なんとかならないかと嘆き訴える。何十社に応募し、やっと就職した企業が世に言うブラック企業、長時間労働とパワハラでうつ病になった青年は、自殺も思い立った時期もあったと沈んだ声で話す。こんな相談を受ける毎日。若者からお年寄りまで命と健康が脅かされている今日の東京。長年苦勞して働き続けてきたお年寄りにはせめてお金の心配な

く適切な医療・福祉・介護が受けられるようにしたい。18〜34歳の青年層の死亡原因の第一が自殺というのは何とも悲しい。若者たちが希望と夢をはぐくむ東京にしたい。東京都の豊かな財政は都民の命と健康を守るために活用されるべきである。それが自治体の最優先課題である。

かち佳代子さんこそは、長年の看護師としての経験を生かしながら、命こそ最優先の都政実現のため、粉骨砕身、4期16年にわたり都議会で奮闘してきた。私たちの代弁者であり、希望と願いを託せるひとだ。5期目を目指し、必ず当選させる決意を皆さんとともに固く誓い合いたい。



かち佳代子の活動日誌

民医連有志後援会決起集会にて、吉良さんと共に＝5月7日(写真下)



事務所開きで参加者と握手をかわすかち都議＝5月12日、220人を超える参加がありました。(写真右)



かち佳代子さんを囲むつどい(東六郷後援会)＝5月11日(写真下)



かち佳代子さんとともに女性後援会のみなさん(事務所開きにて)＝5月12日(写真上)

5月6日(月) 休日 生活と健康を守る会の有志後援会のみなさんと、対話集会

5月7日(火) 夕方、東京民医連有志後援会の決起集会に、小池晃副委員長、吉良よしこ候補とともに参加し、挨拶と決意を述べました。(写真)

5月8日(水) 第7回中央委員会総会の傍聴をしました。夏の政治対決の争点が明確になり、元気もりもりです。

5月9日(木) 午後、東大和都市を流れる空堀川河川敷の高放射線量の実態について、建設局に申し入れ、その後、記者会見を行いました。夕方、地区党と後援会の決起集会で決意を述べました。

5月10日(金) 品川区選出予定の白石たみお候補の事務所開きに駆けつけ、ともに、勝ち抜く激励と連帯のあいさつをしてきました。

5月11日(土) 朝から終日雨。蒲田の訪問と東六郷の小集会(写真)、JMIU地域支部有志後援会で挨拶。その後、蒲田駅で労働者後援会の皆さんと宣伝。少し遅れて、前進座公演に間に合いました。

5月12日(日) かち佳代子事務所開き。大勢の皆さんに駆けつけていただき、勇気百倍です。頑張るぞー。(写真)

応援メッセージ

いのちこそ最優先の都政を

.....かち佳代子さんとともに

日本共産党大田区後援会会長 色部 祐さん(社会保険労務士)



月にすると4万円しかない国民年金生活のお年寄り、持病の糖尿病の治療費が払えないので、医者にかかれなかったが、いよいよ具合悪くなって来院、医療費なんか知らないかと嘆き訴える。何十社に応募し、やっと就職した企業が世に言うブラック企業、長時間労働とパワハラでうつ病になった青年は、自殺も思い立った時期もあったと沈んだ声で話す。こんな相談を受ける毎日。若者からお年寄りまで命と健康が脅かされている今日の東京。長年苦勞して働き続けてきたお年寄りにはせめてお金の心配な

く適切な医療・福祉・介護が受けられるようにしたい。
18〜34歳の青年層の死亡原因の第一が自殺というのは何とも悲しい。若者たちが希望と夢をばぐくむ東京にしたい。東京都の豊かな財政は都民の命と健康を守るために活用されるべきである。それが自治体の最優先課題である。
かち佳代子さんは、長年の看護師としての経験を生かしながら、命こそ最優先の都政実現のため、粉骨砕身、4期16年にわたり都議会で奮闘してきた。私たちの代弁者であり、希望と願いを託

せることだ。
5期目を目指し、必ず当選させる決意を皆さんとともに固く誓いたい。

5月22日(水)
日本共産党全都演説会
有明コロシアム

各区議地からバスが出ます。



かち佳代子の活動日誌

民医連有志後援会決起集会にて、吉良さんと共に＝5月7日(写真下)



事務所開きで参加者と握手をかわすかち佳代子都議＝5月12日、事務所開きには220人が参加しました。(写真右)



5月6日(月) 休日 生活と健康を守る会の有志後援会のみなさんと、対話集会

5月7日(火) 夕方、東京民医連有志後援会の決起集会に、小池晃副委員長、吉良よしこ候補とともに参加し、挨拶と決意を述べました。(写真)

5月8日(水) 第7回中央委員会総会の傍聴をしました。夏の政治対決の争点が明確になり、元気もりもりです。

5月9日(木) 午後、東大和都市を流れる空堀川河川敷の高放射線量の実態について、建設局に申し入れ、その後、記者会見を行いました。夕方、地区党と後援会の決起集会で決意を述べました。(写真)

5月10日(金) 品川区選出予定の白石たみお候補の事務所開きに駆けつけ、ともに、勝ち抜く激励と連帯のあいさつをしてきました。

5月11日(土) 朝から終日雨。蒲田の訪問と東六郷の小集会(写真)、JMIU地域支部有志後援会で挨拶。その後、蒲田駅で労働者後援会の皆さんと宣伝。少し遅れて、前進座公演に間に合いました。

5月12日(日) かち佳代子事務所開き。大勢の皆さんに駆けつけていただき、勇気百倍です。頑張るぞー。(写真)

かち佳代子さんを囲む東南六郷のつどい。(写真中央にかちさん)＝5月11日(写真下)



党と後援会の決起集会で決意表明する、かち都議＝5月9日、220名を超える参加で会場がいっぱいに。(写真上)

